


バイオマス利活用施設の概要

作成日：平成 19 年 11 月 13 日

作成者：(株) 廃棄物工学研究所

	【施設名称】 湯来工場
	【事業主体】 (株)マルニ木工
	【所在地】 広島県佐伯区湯来町大字白砂 24 番地 TEL：0829-40-5057
	【運転開始年】 平成 3 年
原材料	木屑（端材、おが屑）
生産物（種類）	発電・熱利用
利用方法	発熱：木材乾燥室、冬期の暖房、塗装の乾燥室 灰：廃棄処理
導入目的・経緯	余剰蒸気の有効活用
設備仕様	発電出力 300kW ボイラー蒸発量 8 t / 時間 電力 2,700kWh / 日、蒸気 57 t / 日
稼働状況	9h / 日 計画処理量 14 ~ 19t / 日
経済性関連データ	初期投資額：100,000 千円（国庫補助：0%、県補助：0%、市補助：約 0%、自己負担）のみ
導入効果	年間発電量 65,1270kWh
運営上の課題	工場内より排出される木屑の減少（年々少なくなっている）による発電量の低下
備考	NEDO：バイオマスエネルギー導入ガイドブック http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070600/biomass/pdf/houkoku.pdf